

横浜市アマチュア無線非常通信協力会 平成 22 年度総会議事録

開催日時 平成 22 年 5 月 16 日（日） 14 時 00 分～15 時 40 分

開催場所 横浜市民防災センター 1 階研修室

1. 開会の辞

日置事務局長（7L4UJY）より、本総会の司会を務める旨の挨拶と来賓へのお礼に続き、定刻になったので、総会の開会宣言がされた。

2. 齊藤会長（JR1NVW）挨拶要旨

来賓の臨席にお礼。本総会に横浜市から毎年臨席いただけるのは、本会に寄せる期待が大きいと信じている。保土ヶ谷区、栄区の無線設備の買い替えに感謝、今後とも支援をお願いしたい。

我々の活動は、行政との連携が不可欠である。各支部は、区役所と緊密な連携を持ち、迅速な災害活動ができるよう、訓練と通信機器の点検整備を行い、組織を活性化してほしい。災害時には、情報の受伝達と通信回線の確保、補完に協力し、市民、行政から信頼される組織であってほしい。

3. 来賓の挨拶要旨 横浜市消防局情報技術課 安田課長（同席 副島係長）

昭和 47 年以来、本会の横浜市への協力に感謝の言葉。

今年度の横浜市総合防災訓練は、泉区支部と関係者に実戦的協力をお願いしたい。

11 月に開催の APEC のため、それが終了する 11 月中旬まで、警戒本部を設置している。

災害発生時に有効な対策は、迅速、的確な情報の受伝達にある。通信技術に精通した非常通信協力会に大いに期待している。

今年は 1 月のハイチ、チリ、メキシコ、中国と大地震が続き、わが国も直下型地震が指摘されている。皆様には、連携を密にした積極的な訓練と、本市防災行政に一層の協力をお願いしたい。

4. 議長の選出

司会は、会場に立候補、推薦を諮る。出席者からの一任の声に指名する旨を諮り、宮本理事（JA1SKY）を指名した。（拍手で承認）

5. 書記の選出

議長は、書記に片山副会長（JA1XLU）、日暮理事（JA1SAP）を指名した。

6. 会議成立の報告

議長は、事務局長へ定足数の確認を求めた。

事務局長より、定数と本日の出席状況の報告。

支部長 + 代議員 = 54 名、支部長を兼任しない理事と幹事 = 8 名、合計 62 名。

出席状況 = 出席者 42 名 + 委任状 6 名 = 48 名。

62名中48名は過半数以上。

従って、規約16条1項により、本総会は有効成立の報告がされた。

7. 議案の審議および報告

第1号議案 平成21年度事業報告、会計報告、監査報告

事業報告については、斉藤会長と川畑理事（JF1XBQ）より、総会資料1に沿って報告があり、また、支部活動は報告書にまとめ提出したと報告された。

〈質疑応答〉

- ・竹内瀬谷区支部長（JA1IZ）：4月20日の協定改定の中止とは、どのようなことか。
- ・会長：前森本会長（JA1CGC）は、デジタル移動無線の運用について、横浜市の間に協定締結を勧められ、本来総会の決議事項であるべきことを単独で了承し進めた。理事会は、再検討の結果、協定締結の必要なしと結論し、横浜市に締結を取り止める旨の顛末書を提出。円満解決をした。

会計報告、監査報告については、薄井監事（JA1JFT）・梅田監事（JA1OHP）とも都合により欠席のため、鈴木副会長（JA1UVS）より、代理報告：業務執行、活動全般に対し適正であったことを認める、また、会計（収支）は無いと報告された。

議長は、第1号議案を会場に諮り、拍手多数で承認された。

第2号議案 任期满了による理事・監事の改選、顧問の任命

議長は、鈴木選挙管理委員長（JA1DXQ 旭区支部）に報告を求めた。

選挙管理委員長：選挙管理委員会は、委員3名（鈴木、石川、松永）の合議で対処し、立候補者を総務省HPで検索し、アマチュア無線の資格者であることを確認した。

選挙管理委員長は、総会資料2に沿って、立候補者数は規約に定める定員数と同数により、全員当選を認めると報告された。

議長は、選挙管理委員長の報告を会場に諮り、拍手多数で承認された。

議長は、新理事による理事会開催のため、14時30分に同刻40分までの休憩を宣した。

14時40分議長は総会を再開し、事務局長に会長等の選任および顧問の指名に関する理事会決定の報告を求め、以下の通り報告と各人の紹介があった。

会長	斉藤文三	JR1NVW	都筑区支部	
副会長	片山 晋	JA1XLU	磯子区支部	会員管理担当
同	鈴木智夫	JA1UVS	緑区支部	広報担当
事務局長	日置隆則	7L4UJY	都筑区支部	総会・理事会、渉外担当
理事	川畑正司	JF1XBQ	泉区支部	支部長会、防災フェア担当
同	松永 喬	JK4MRL	戸塚区支部	広報担当補佐・HP担当
同	日暮正夫	JA1SAO	金沢区支部	事務局担当補佐
同	半田 理	JL1NKW	都筑区支部	支部長会担当補佐
同	小野 治	JF1RQD	青葉区支部	無線局免許担当
同	木村 赳	JA1POT	緑区支部	防災フェア担当補佐

監事 薄井啓一 JA1JFT 鶴見区支部
監事 宇田川淳 JG1UAE 栄区支部
顧問 野村五郎 JA1AX
同 鈴木政夫 JA1BOA

斉藤新会長より挨拶：任期を全力で全うする。会員の協力をお願いしたい。

第3号議案 平成22年度事業計画案

会長と川畑理事より、総会資料3に沿って説明された。

川畑理事：9月5日の防災訓練は、相模原市が加わり9都県市となった。支部長会は、各支部間の情報交換の場にしたい。

〈質疑応答〉

- ・高野港北区支部長（JA1ISJ）：8月の防災フェアの説明が抜けているが。
- ・川畑理事：日にちは未定だが、今年は港北区支部が担当する。前回の支部長会で、防災フェアと横浜市総合防災訓練の件は依頼した。
- ・高野支部長：本日の総会で当支部に要請があったということで、支部へ持ち帰り正式通達としたい。支部長会で返事をした記憶がない。
- ・会長：確か電話でお願いをした。改めて本総会で依頼する。
- ・高野支部長：総会の決定事項として支部へ持ち帰りたい。
- ・佐野港南区支部長（JA3CBS）：協力会の主たる事業はなにか。各支部が区役所や行政と連携しやっている訓練は、独自にやっているのではない。本部の計画を各支部が分担しやっているわけで、それを主たる業務として事業計画に載せてはどうか。
- ・齋藤会長：支部活動報告の逆の計画も載せると理解した。

宮本議長より、支部長会において支部の計画を総会前にまとめるよう提言があった。

議長は、第3号議案を会場に諮り、拍手多数で承認された。

第4号議案 その他

(1) 会員の状況について

会員担当の片山副会長より、以下の報告があった。

- ・協定により3月末の会員数を4月末までに報告する。今年度は4月27日挨拶に訪庁した際、報告書を提出した。今年度各支部の会員数は、以下の通り。

鶴見区支部	38名	戸塚区支部	43名
神奈川区支部	50名	港南区支部	121名
西区支部	38名	旭区支部	101名
中区支部	14名	緑区支部	49名
南区支部	37名	瀬谷区支部	17名
保土ヶ谷区支部	15名	栄区支部	19名
磯子区支部	72名	泉区支部	40名
金沢区支部	39名	青葉区支部	58名
港北区支部	52名	都筑区支部	118名
		合計	921名で対前年比3名減

18 支部中 6 支部は前年と同数、6 支部で減、6 支部で増であった。

- ・支部からの報告で書式の違う支部が 1 つあった。18 支部を一本化する際、書式違いがあると作業が大変。白紙書式を配布するので、報告はそれをお願いしたい。
- ・書式への記入で必須事項は、氏名、従事者免許番号。ただし、支部長と役員は連絡のため、すべて記入してほしい。
- ・名簿は、構成員の報告ではなく、事故の際の補償の本人確認のためである。

〈質疑応答〉

- ・永山旭区支部代議員（JA1DKK）：支部からの報告に対して受取通知がほしい。
- ・片山副会長：多くのメールの中に返事の抜けがあったと思う。今後気を付けたい。

(2) 各区役所局の免許、無線設備について

宮本理事より、以下の報告があった。

- ・2009 年度報告のない支部は、神奈川区支部と南区支部。南区支部からは、11 月の支部長会で、区の無線機が行方不明により点検できないとの報告があった。

宮本理事は、山田南区支部長（JJ1AKB）に無線機の実行方についての発言を求めた。

- ・山田支部長：再度探したが、未だ不明。また、区役所のリニューアルで同軸ケーブルの接栓が N 型に変わり無線機の接続ができない状態である。

宮本理事は、山田支部長・会長・理事間で連絡を取り、問題の解決に当たるよう提言した。

保土ヶ谷区、栄区の買換え無線機として、IC-911 が入る。ただし、1200MHz は TSS の保証認定が必要となる。

また、市の不手際で電源が発注されていない。調達されるまで代品を使用してほしい。

他支部の無線設備の買換えは、年間 3 台程度のペースで進めるようだ。

本事項は、今後は小野理事に引継ぐ。電波利用料は小野理事の指示に従ってほしい。

(3) 1200MHz レピータ局の廃局について

会長より、以下の報告があった。

昭和 61 年に横浜市と協力会の間に、1200MHz レピータ局（JP1YEJ）の運用に関する覚書が交わされた。横浜市により戸塚区上郷（現在栄区桂台）に設置され、設置後 24 年が経過し、修理不能になってきたため、管理団体から廃局の要請があり、今年 4 月の本部理事会で廃局することに至った。

(4) その他

なし。

議長は、第 4 号議案を会場に諮り、拍手多数で承認された。

議案の審議がすべて終了したので、議長が解任された。

8. 閉会の辞

鈴木副会長より、閉会の辞があり、15 時 40 分に閉会した。

以 上

<総会出席者>

本部：斎藤会長、片山・鈴木副会長、野村・鈴木顧問、日置事務局長、川畑・宮本・日暮・松永・半田理事

選挙管理委員会：鈴木委員長

鶴見区：堀川支部長、中根・菅沼代議員

神奈川区：出席者なし

西区：千石支部長、森代議員

中区：中村支部長、松崎・横山代議員

南区：山田支部長

保土ヶ谷区：太田支部長、志村代議員

磯子区：片山支部長、中嶋・吉村代議員

金沢区：安田支部長、深浦代議員

港北区：高野支部長

戸塚区：姫本支部長、佐々木代議員

港南区：佐野支部長

旭区：鈴木支部長、永山・藤原代議員

緑区：平林支部長、広瀬・内田代議員、木村氏(候補者)

瀬谷区：竹内支部長

栄区：橋本支部長、宇田川氏(候補者)

泉区：川畑支部長、萩原代議員

青葉区：野口支部長、小野・上野代議員

都筑区：半田支部長、関・吉田代議員